

メールソフトの設定方法

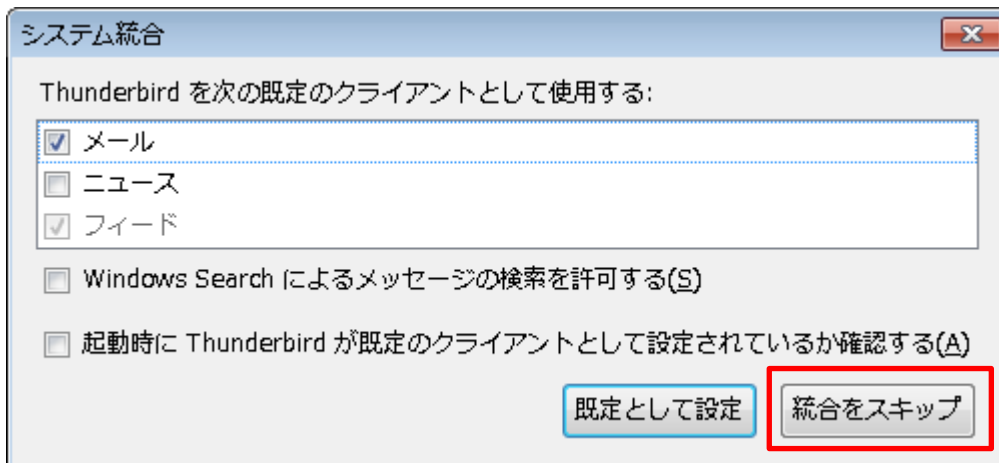
Thunderbird

POP3 の設定方法

【1】メールソフトの起動 : Thunderbird を起動します。

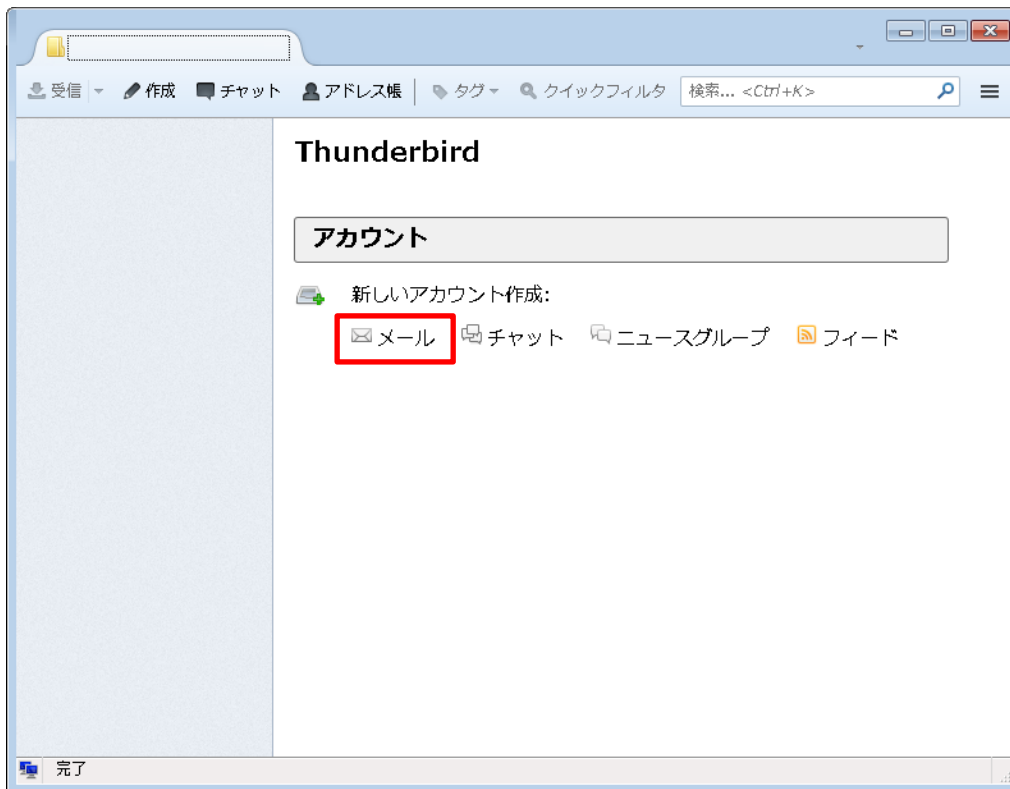


【2】システム統合のダイアログが表示された場合は [統合をスキップ] ボタンをクリックしてください。



メールソフトの設定方法：Thunderbird

【3】アカウント画面で新しいアカウント作成：[メール] をクリックします。



【4】新しいメールアドレスを使いたい方という画面の下部にある [メールアカウントを設定する] ボタンをクリックします。



メールソフトの設定方法：Thunderbird

【5】 メールアカウント設定画面でメールアカウントの情報を設定します。

メールアカウント設定

あなたのお名前(N): 会社のメール 受信者に表示される名前です。

メールアドレス(L): example@example.com

パスワード(P): ●●●●●●●●

パスワードを記憶する(M)

新しいアカウントを取得(G) 続ける(C) キャンセル(A)

あなたのお名前	受信者に表示される名前です。
メールアドレス	サーバーのコントロールパネルで設定したメールアドレスを入力します。
パスワード	サーバーのコントロールパネルで設定したメールアカウントのパスワードを入力します。
パスワードを記憶する	チェックを入れます。

上記内容を入力後、[続ける] ボタンをクリックします。

【6】 入力したアカウント設定の情報からメールサーバーの検索が開始されますが、手動で設定するため、[手動設定] ボタンをクリックします。

メールアカウント設定

あなたのお名前(N): 会社のメール 受信者に表示される名前です。

メールアドレス(L): example@example.com

パスワード(P): ●●●●●●●●

パスワードを記憶する(M)

アカウント設定のメールサーバを一般的なサーバ名で検索しています。 ●

新しいアカウントを取得(G) 手動設定(M) 中止(S) 続ける(C) キャンセル(A)

メールソフトの設定方法：Thunderbird

【7】メールサーバーの情報を入力します。

受信サーバー	POP3
サーバーのホスト名	メールサーバー名を入力します。
ポート番号	自動
SSL	自動検出
認証方式	自動検出
送信サーバー	SMTP
サーバーのホスト名	メールサーバー名を入力します。
ポート番号	自動
SSL	自動検出
認証方式	自動検出
ユーザ名	サーバーのコントロールパネルで設定したメールアドレスを入力します (@以降のドメイン名も含めて入力してください)。

[再テスト] ボタンをクリックします。

メールソフトの設定方法：Thunderbird

【8】再テスト後に再度設定項目を入力します。

受信サーバー	POP3
サーバーのホスト名	メールサーバー名を入力します。
ポート番号	110
SSL	接続の保護なし
認証方式	通常のパスワード認証
送信サーバー	SMTP
サーバーのホスト名	メールサーバー名を入力します。
ポート番号	587
SSL	接続の保護なし
認証方式	通常のパスワード認証
ユーザ名	サーバーのコントロールパネルで設定したメールアドレスを入力します (@以降のドメイン名も含めて入力してください)。

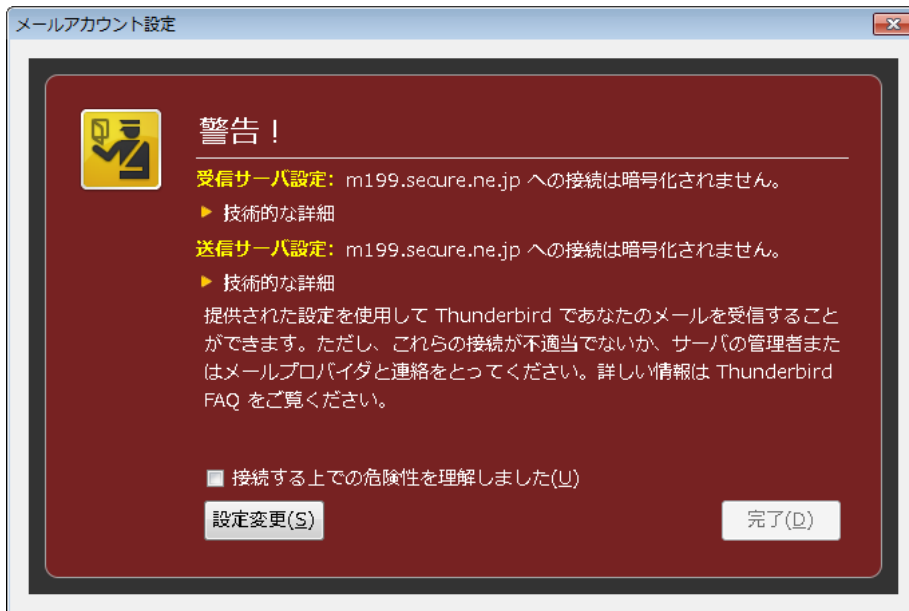
【完了】 ボタンをクリックします。

メールソフトの設定方法：Thunderbird

【9】警告画面の確認

警告画面が表示されます。受信サーバー、送信サーバーへの通信を暗号化するためには、「設定変更」ボタンをクリックして設定を変更します（暗号化の設定については別途説明しております）。

この状態で一度設定を完了するためには「接続するうえでの危険性を理解しました」にチェックを入れて完了ボタンをクリックしてください。

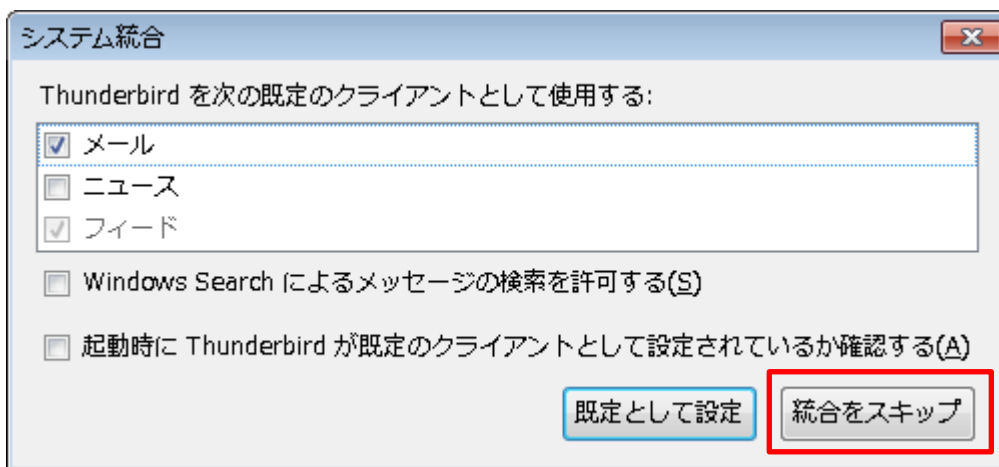


IMAP の設定方法

【1】メールソフトの起動 : Thunderbird を起動します。

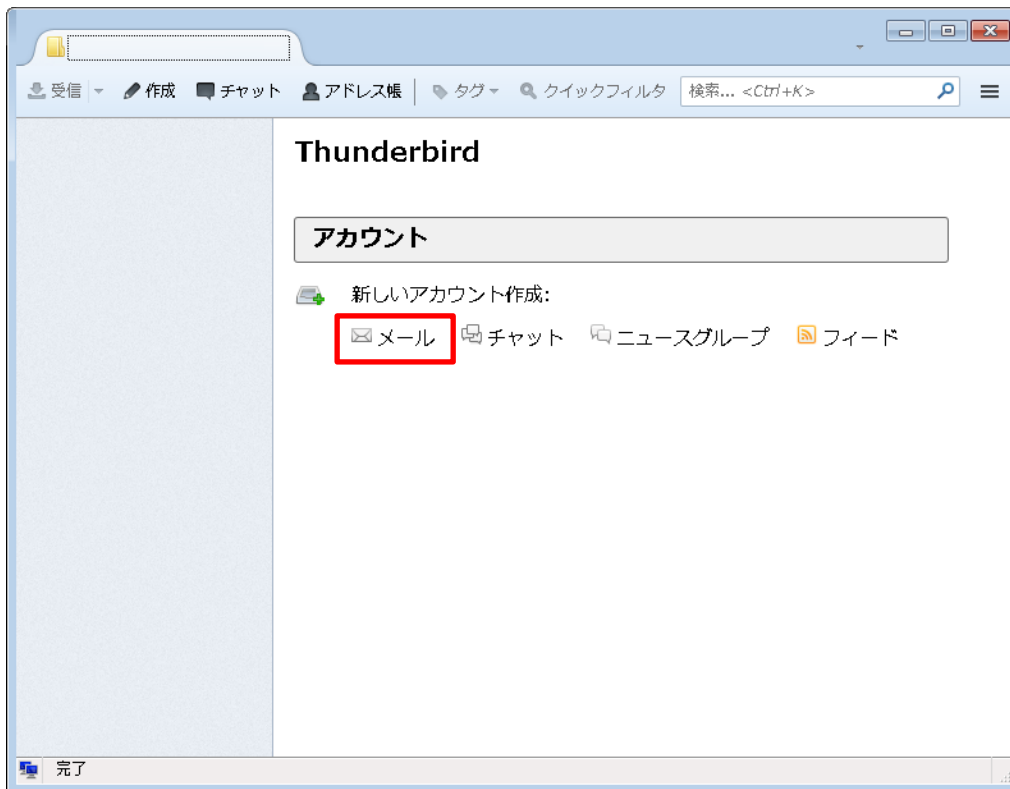


【2】システム統合のダイアログが表示された場合は [統合をスキップ] ボタンをクリックしてください。



メールソフトの設定方法：Thunderbird

【3】アカウント画面で新しいアカウント作成：[メール] をクリックします。



【4】新しいメールアドレスを使いたい方という画面の下部にある [メールアカウントを設定する] ボタンをクリックします。



メールソフトの設定方法：Thunderbird

【5】 メールアカウント設定画面でメールアカウントの情報を設定します。

メールアカウント設定

あなたのお名前(N): 会社のメール 受信者に表示される名前です。

メールアドレス(L): example@example.com

パスワード(P): ●●●●●●●●

パスワードを記憶する(M)

新しいアカウントを取得(G) 続ける(C) キャンセル(A)

あなたのお名前	受信者に表示される名前です。
メールアドレス	サーバーのコントロールパネルで設定したメールアドレスを入力します。
パスワード	サーバーのコントロールパネルで設定したメールアカウントのパスワードを入力します。
パスワードを記憶する	チェックを入れます。

上記内容を入力後、[続ける] ボタンをクリックします。

【6】 入力したアカウント設定の情報からメールサーバーの検索が開始されますが、手動で設定するため、[手動設定] ボタンをクリックします。

メールアカウント設定

あなたのお名前(N): 会社のメール 受信者に表示される名前です。

メールアドレス(L): example@example.com

パスワード(P): ●●●●●●●●

パスワードを記憶する(M)

アカウント設定のメールサーバを一般的なサーバ名で検索しています。 ●

新しいアカウントを取得(G) 手動設定(M) 中止(S) 続ける(C) キャンセル(A)

メールソフトの設定方法：Thunderbird

【7】メールサーバーの情報を入力します。

受信サーバー	IMAP
サーバーのホスト名	メールサーバー名を入力します。
ポート番号	自動
SSL	自動検出
認証方式	自動検出
送信サーバー	SMTP
サーバーのホスト名	メールサーバー名を入力します。
ポート番号	自動
SSL	自動検出
認証方式	自動検出
ユーザ名	サーバーのコントロールパネルで設定したメールアドレスを入力します (@以降のドメイン名も含めて入力してください)。

[再テスト] ボタンをクリックします。

メールソフトの設定方法：Thunderbird

【8】再テスト後に再度設定項目を入力します。

受信サーバー	IMAP
サーバーのホスト名	メールサーバー名を入力します。
ポート番号	143
SSL	接続の保護なし
認証方式	通常のパスワード認証
送信サーバー	SMTP
サーバーのホスト名	メールサーバー名を入力します。
ポート番号	587
SSL	接続の保護なし
認証方式	通常のパスワード認証
ユーザ名	サーバーのコントロールパネルで設定したメールアドレスを入力します (@以降のドメイン名も含めて入力してください)。

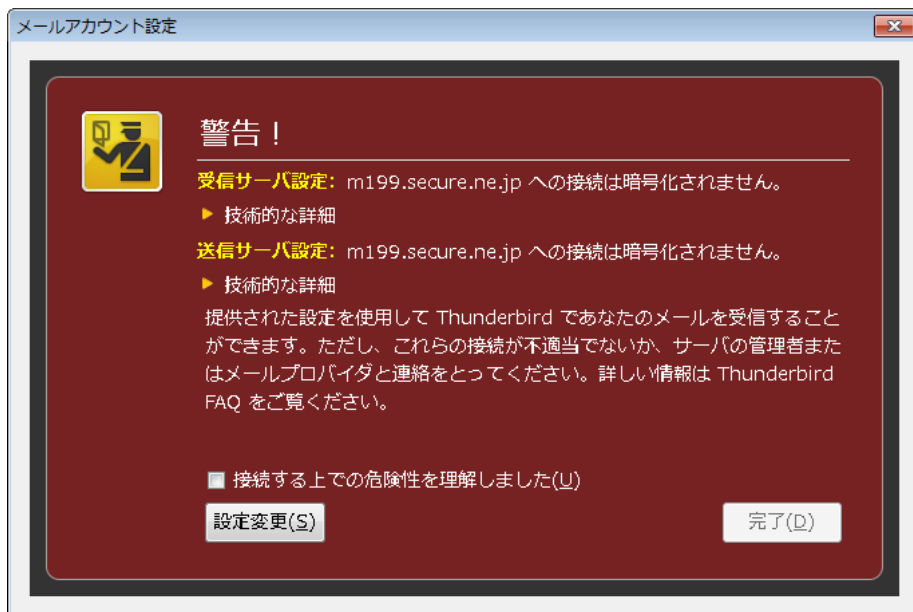
[完了] ボタンをクリックします。

【9】警告画面の確認

警告画面が表示されます。受信サーバー、送信サーバーへの通信を暗号化するためには、[設定変更] ボタンをクリックして設定を変更します(暗号化の設定については別途説明しております)。

メールソフトの設定方法 : Thunderbird

この状態で一度設定を完了するためには[接続するうえでの危険性を理解しました]にチェックを入れて完了ボタンをクリックしてください。



メールソフトの設定方法：Thunderbird

POP over SSL、SMTP over SSL、IMAP over SSL

お客様がご利用のパソコンやモバイルデバイスと、当社メールサーバー間の通信を SSL サーバー証明書により暗号化することができます。メールソフトにて POP over SSL、SMTP over SSL、IMAP over SSL を設定することによりお客様がご利用のパソコンやモバイルデバイスと、当社メールサーバー間でやり取りされるメールの内容やパスワード情報を暗号化します。

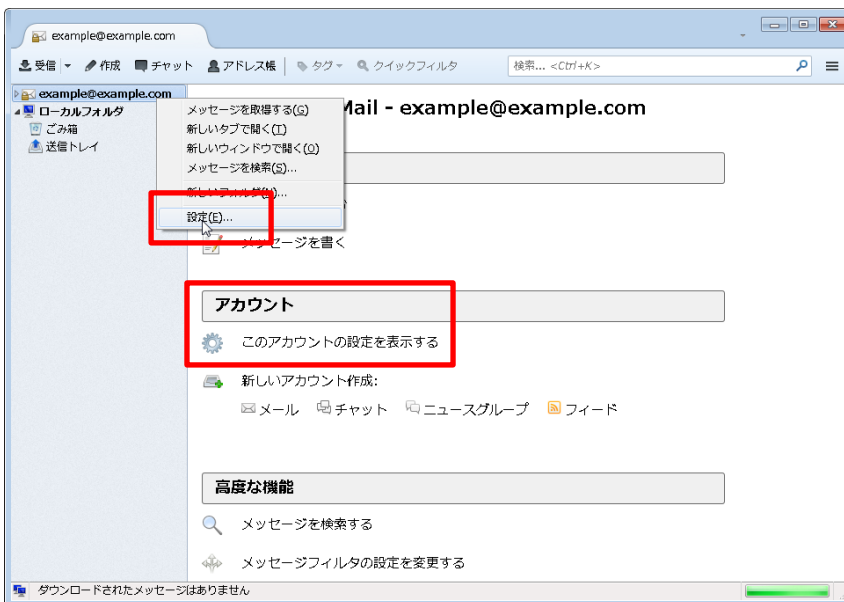
POP over SSL/SMTP over SSL の設定方法

上記で説明した POP3 の設定の詳細設定の一部の設定を変更することにより、POP over SSL を利用することができます。SMTP over SSL の設定と合わせて説明します。

【1】メールソフトの起動：Thunderbird を起動します。

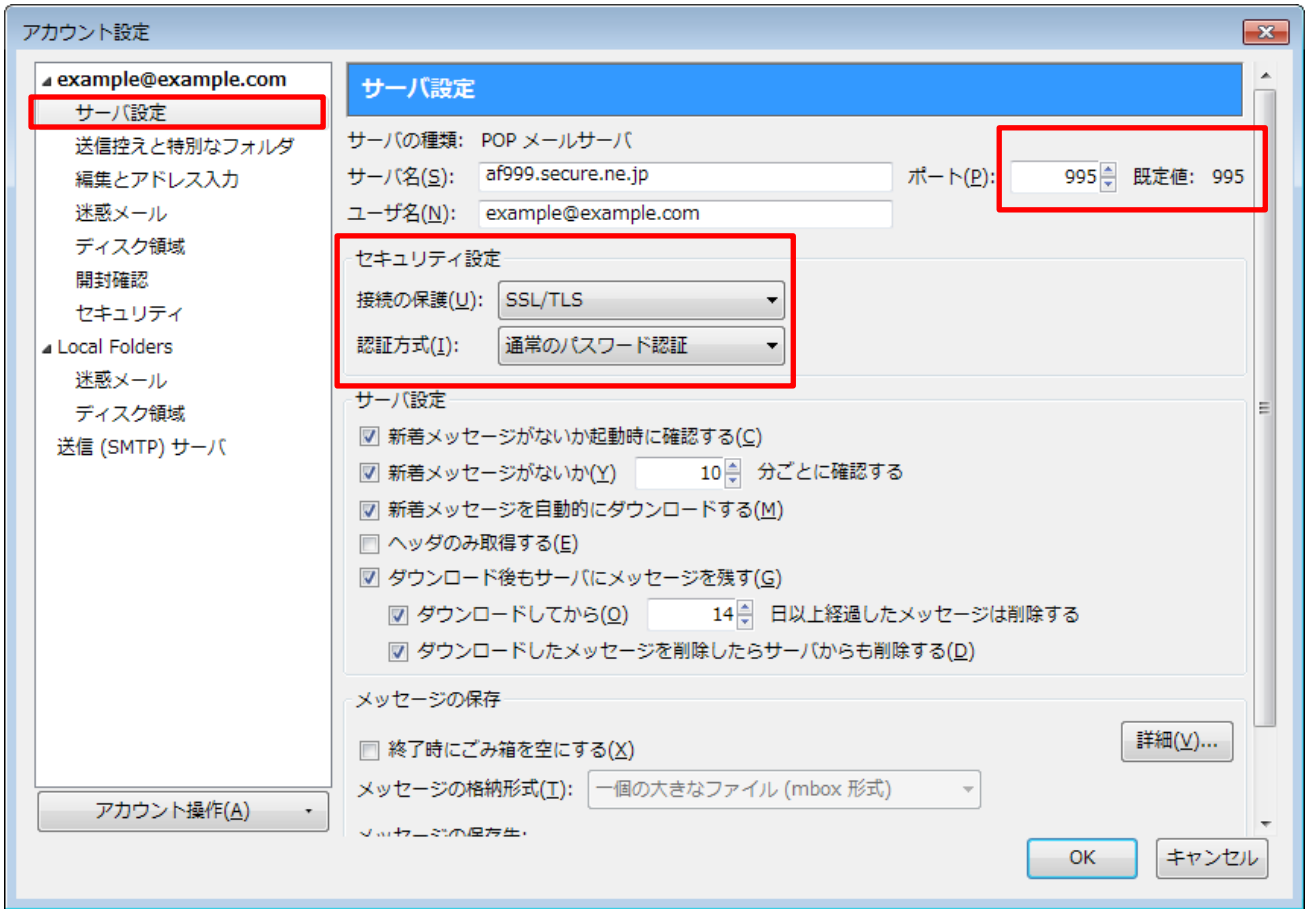


【2】アカウントの[設定]、または [このアカウントの設定を表示する] をクリックします。



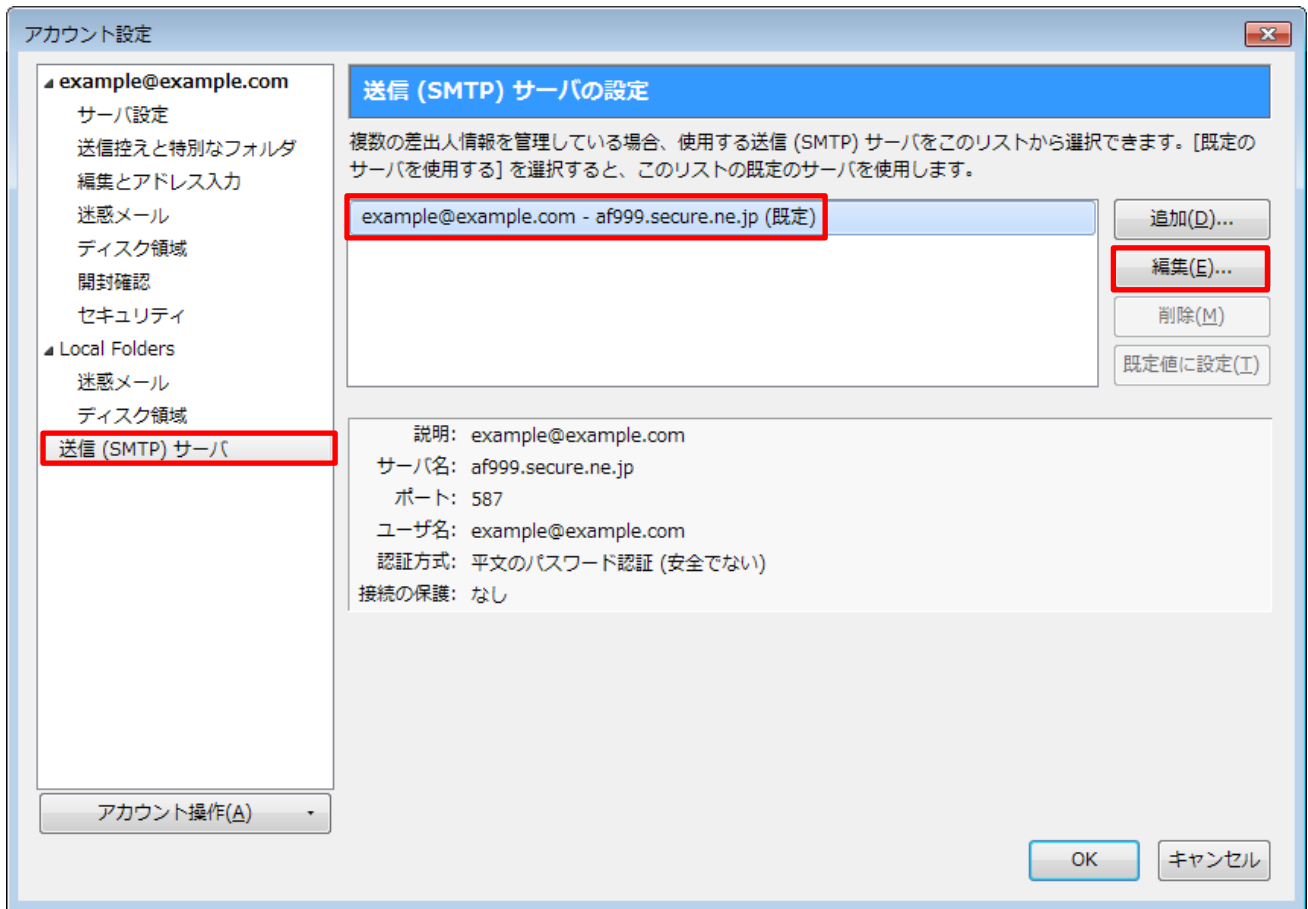
メールソフトの設定方法 : Thunderbird

【3】 アカウント設定画面でメールアカウントの情報を設定します。



サーバー設定	
接続の保護	SSL/TLS →ポート番号が 995 に変更されます。
認証方式	通常のパスワード認証

【4】 アカウント設定画面で送信サーバーの情報を設定します。



メールソフトの設定方法 : Thunderbird

【5】送信サーバーの設定項目を選択し[編集]ボタンをクリックし、以下の情報を変更してください。

送信 (SMTP) サーバ

設定

説明(D): example@example.com

サーバ名(S): af999.secure.ne.jp

ポート番号(P): 465 既定値: 465

セキュリティと認証

接続の保護(N): SSL/TLS

認証方式(I): 通常のパスワード認証

ユーザ名(M): example@example.com

OK キャンセル

サーバー設定	
接続の保護	SSL/TLS →ポート番号が 465 に変更されます。
認証方式	通常のパスワード認証

上記設定を確認して [OK] ボタンをクリックします。

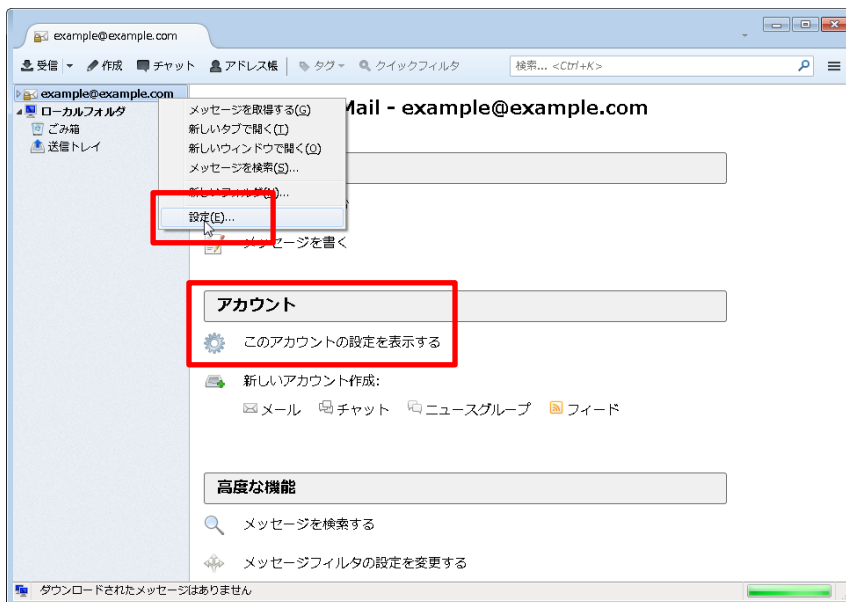
IMAP over SSL/SMTP over SSL の設定方法

上記で説明した IMAP の設定の詳細設定の一部の設定を変更することにより、IMAP over SSL を利用することができます。SMTP over SSL の設定と合わせて説明します。

【1】メールソフトの起動 : Thunderbird を起動します。

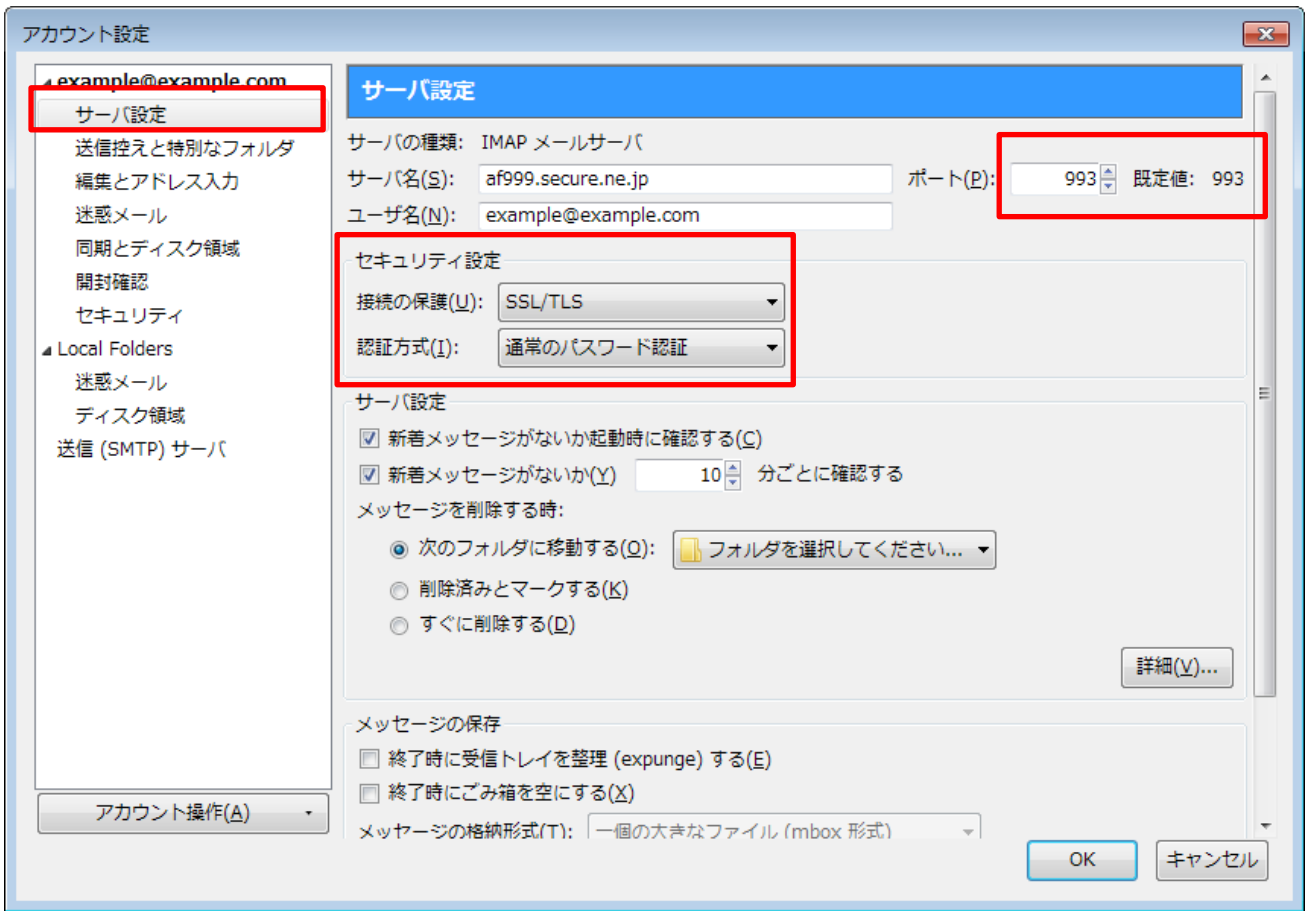


【2】アカウントの[設定]、または[このアカウントの設定を表示する]をクリックします。



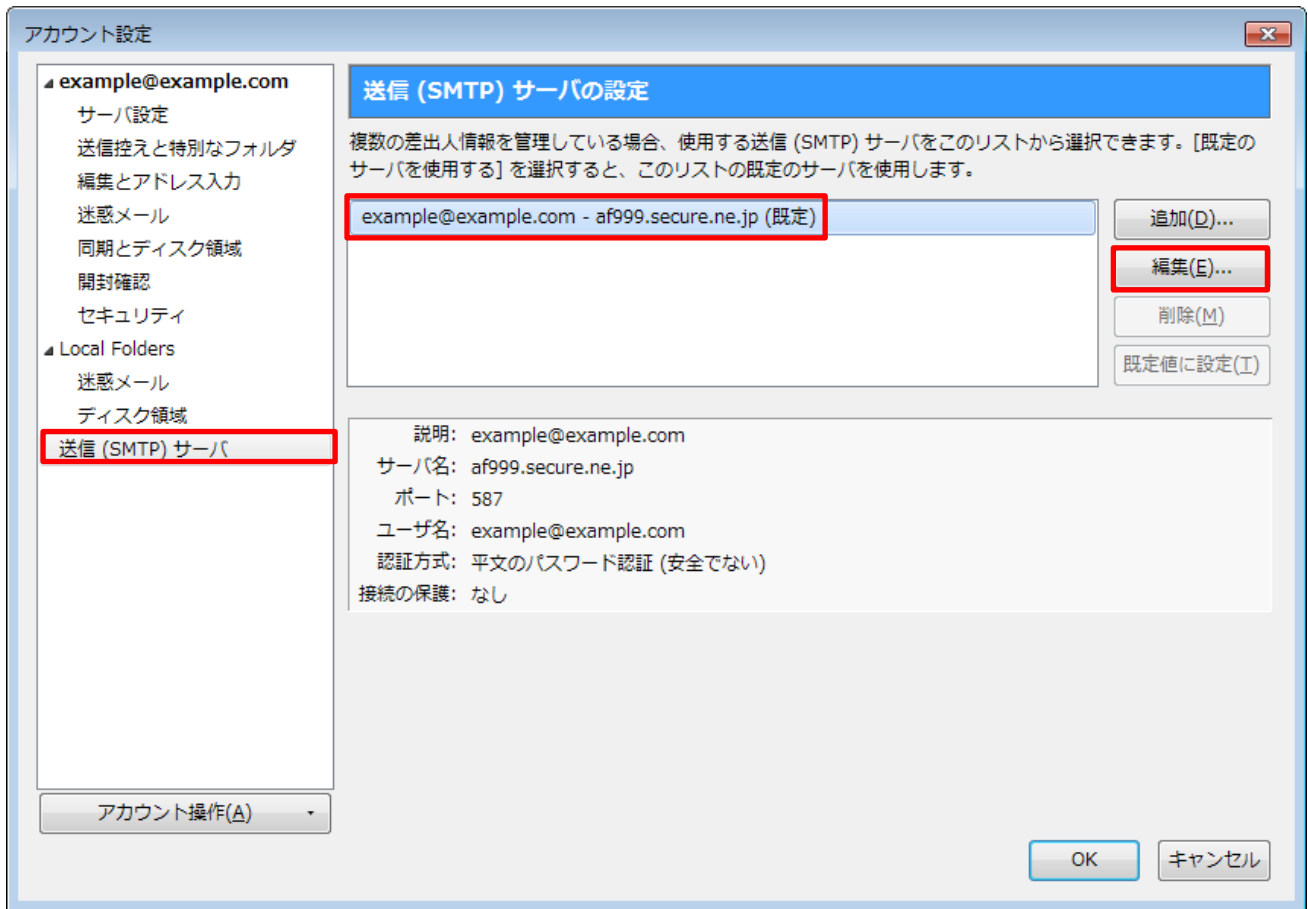
メールソフトの設定方法 : Thunderbird

【3】 アカウント設定画面でメールアカウントの情報を設定します。



サーバー設定	
接続の保護	SSL/TLS →ポート番号が 993 に変更されます。
認証方式	通常のパスワード認証

【4】 アカウント設定画面で送信サーバーの情報を設定します。



メールソフトの設定方法 : Thunderbird

【5】送信サーバーの設定項目を選択し[編集]ボタンをクリックし、以下の情報を変更してください。

送信 (SMTP) サーバ

設定

説明(D): example@example.com

サーバ名(S): af999.secure.ne.jp

ポート番号(P): 465 既定値: 465

セキュリティと認証

接続の保護(N): SSL/TLS

認証方式(I): 通常のパスワード認証

ユーザ名(M): example@example.com

OK キャンセル

サーバー設定	
接続の保護	SSL/TLS →ポート番号が 465 に変更されます。
認証方式	通常のパスワード認証

上記設定を確認して [OK] ボタンをクリックします。